

8月は「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」です

「同和問題の解決は国の責務であり、国民的な課題である」ことを明らかにした国の同和対策審議会答申が1965（昭和40）年8月に出されました。大分県では、答申が出された8月を「部落差別等あらゆる不当な差別をなくす運動月間」と定めています。

令和5年度日出町人権フェスティバル 人権標語「日出町長賞」作品

やさしい人^{ひと} これからなりたい^{いま} 今きめた^{◆ 小学校1・2年生の部 ◆}
日出町立豊岡小学校 2年 山口^{やまぐち} 心花^{この か}

友だちと^{とも} ちがうところが^{ちが} おもしろい^{◆ 小学校3・4年生の部 ◆}
日出町立日出小学校 3年 大山^{おお やま} 琉偉^{る い}

増やそうよ^ふ ちがいを認める^{みと} やさしさを^{◆ 小学校5・6年生の部 ◆}
日出町立日出小学校 6年 石堂^{いし どう} 百泰^{もも た}

人間は^{にん げん} できるできない だけじゃない^{◆ 中学生の部 ◆}
日出町立大神中学校 2年 上野^{うえ の} 泰輝^{たい ら}

性別の^{せい べつ} 答えがなくても^{こた} それが君^{きみ}
大分県立日出総合高等学校 3年 加藤^{か とウ} 望光^{のぞ み}

※学年は、令和5年度当時の在学年です。



日出町・日出町教育委員会
日出町人権教育啓発推進協議会